

産官学 SPM ユーザの皆様
様

平素、世界標準 SPM 開発 IF 開示、皆様には大変にお世話になります。
SPM 活用 MERIT、ピンポイント-ナビご案内

Advanced Algorithm & Systems
東陽テクニカ

粘弾性接触解析機能/統合化 GUI「実験-計算」画像比較型/DFTB 元素 69 種計算適用による、パイ
オ・ソフトマテリアル、化学合成、高分子・ゴム、有機化合物、有機半導体、無機半導体製造、各
種電子デバイス、領域市場 V 次型拡大予想

▽<http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/keisansiyoun-1-1.pdf> に代替、下段

ピンポイント-ナビ、読み易く、なります

▽KPFM 計算時間、カーパリネロ法適用改善で、大幅短縮 (2016/9)

▽タッピング GUI 追加(2016/11)

ピンポイント-ナビ、ご覧下さい

SPM シミュレータは、理論的シミュレーション結果と実験画像データの比較を、同一のプラット
フォーム上で実現する、世界初の商用ソフトウェアです

- ・理論研究者、実験研究者の方々の役割、SPM シミュレータのコンセプト参照
- ・DFTB 元素 69 種から成る化合物の、STM,STS,AFM,KPFM シミュレーションが可能であら
ゆる種類の無機・有機化合物のシミュレーションに対応しています

http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_A.pdf

DFTB 元素 69 種から成る、あらゆる種類の無機・有機化合物の詳細分析 (シミュレーション)

http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_B.pdf

は、原子間作用パラメータは、2016/9 完了、以降可能となります。

- ・DFTB は、密度汎関数法に基づく強結合法、Bardeen の摂動理論の採用で、高さ一定モード、
電流値一定モードのトンネル電流計算機能を備え、計算時間は PC で半日以下、計算精度若干
落ちるもシミュレーション上問題視不要
- ・DFTB 元素 27 種 (H、C、N、O、P、Al、Si、Ti、Ru、W、Pt、Au、S、F、Cl、Br、I、
Ge、Ga、As、Na、Ag、Bi、Mg、Cu、Li、B)

遷移金属	V, Cr, Mn, Fe, Co, Ni, Zr, Nb, Mo, Tc, Re, Rh, Pd, Ir, Y, Sc
ランタノイド系	La, Gd, Tb, Dy, Ho, Er, Tm, Yb
半金属	B, Se, Sb, Te
アルカリ金属	Li, K, Cs, Rb
アルカリ土類金属	Ca, Ba, Sr
卑金属	Be, Zn, In, Sn, Cd, Hg, Pb
アクチノイド系	Um

粘弾性接触解析機能組込/統合化 GUI「実験 - 計算」画像比較型 SPM シミュレータが利用を
見込める産業分野

http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_C.pdf

SPM ユーザー各位と (株) Advanced Algorithm & Systems (AASRI)が共有すべき、SPM 計算
課題例

- ・SPM 実験論文サイト、ユーザー報告書サイト、から AASRI ご提案し、協議合意条件

http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_D.pdf

DFTB 元素 69 種から成る、あらゆる種類の無機・有機化合物の詳細分析（シミュレーション）
実験画像 X シミュレーション画像併記、計算事例（今後逐次追加）

http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_E.pdf

SPM シミュレータ、販売価格（計算パラメータ価格、含む）とその範囲（お気軽にお申し越し下さい）

http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_A.pdf

http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_G.pdf

此处で、SPM シミュレータの活用（使用法、運用法）に着目すると、構成ソルバ 8 本から成り、
・ソルバ使用順序の選択が要請される、等、即使用可能な専門家以外の

http://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_F.pdf

「初心者」「限定的経験者」対象に、判り易い、知識不足を補える、ツールが必要との結論になり、
SPM シミュレータ操作支援システム（初心者も使用可能にさせるツール）

https://www.aasri.jp/pub/spm/test/SPM_Simulator_assistant_top.htm

を SPM ユーザーに公開無料提供しています。

- ・使用希望 SPM ユーザーは何方でも、「初心者コース」、「SPM 経験者コース」何れかの、
画面指示に従い（株）Advanced Algorithm & Systems（AASRI）へ送付頂き、相互補完的な協議の上、申込者の自立的計算実行実現の為に支援すべき項目は何か、指示項目、提供データ/使い方、等、具体的に、AASRI の支援工数見積可能段階まで協議し、申込者と契約締結項目として合意する。
- ・SPM シミュレータの活用/使用法に習熟していない、初心者、限定的 SPM 経験者、対象に、各自が自立的計算実行を OJT 的に実現させる手段として、下段、3 点セット、を無償提供致します。任意に、SPM シミュレータ操作支援システム、画面指示に添い送付下さい。それが申込になります。
 - a. SPM シミュレータを構成するソルバ毎の詳細計算機能
https://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_F.pdf
https://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/spm_siyou.pdf
 - b. SPM シミュレータ操作支援システム（初心者も使用可能にさせるツール）
https://www.aasri.jp/pub/spm/test/SPM_Simulator_assistant_top.htm
 - c. SPM 活用希望者と（株）Advanced Algorithm & Systems（AASRI）が共有すべき、SPM 計算課題、の定義
https://www.aasri.jp/pub/spm/pdf/catalog/conceptcore_D.pdf

上記、3 点セット、を最大限活用/使用した、SPM 申込者と AASRI は、「SPM 計算課題共有化・無料検証計算/コンサル後、購入・活用、販売契約」段階を迎えます。

- ・（株）Advanced Algorithm & Systems は、販売方針 ① ② ご案内します
 - ① 即使用可能な専門家対象
購入前性能検証無償機会（SPM 計算課題）、後 SPM シミュレータ購入/カスタマイズ契約
 - ② 「初心者」「限定的経験者」対象
活用前使用法修得無償機会（SPM 計算課題）、後コンサル付き・SPM シミュレータ購入/カスタマイズ契約
- ・購入前性能検証無償機会、活用前使用法修得無償機会、
SPM 計算課題共有化・無料検証計算/コンサル後、購入・活用、販売契約
申込書、YY 年 MM 月 YY 年 NN 月、無償期間が記載、保証され、販売契約条件、となる

ご相談窓口

SPM 計算課題共有化・無料検証計算/コンサル後、購入・活用、販売契約
申込書ココ

https://www.aasri.jp/pub/spm/appform/spmlicapp_20160112-1.php

SPM シミュレータ活用ライセンス契約の締結時に支給される範囲、
SPM ワールド 販売契約情報開示 Area 掲載一式となる

<https://www.aasri.jp/>

株式会社 Advanced Algorithm & Systems

会社URL <http://www.aasri.jp/>

メールアドレス r_k@aasri.jp